

瀬石ゆかりの地を巡る 観光MAP



夏目漱石は、慶應3年(1867年)江戸の牛込馬場下横町(現 新宿区喜久井町)生まれ。
 明治29年(1896年)漱石が29歳の時に第五高等学校(現 熊本大学)の英語教師となり、英国留学するまでの4年3ヶ月を熊本で過ごしました。
 熊本在住時に結婚し、長女が生まれました。漱石の熊本での体験は、『草枕』『二百十日』のほか『吾輩は猫である』『三四郎』等にも影響を与えています。



出典：近代日本人の肖像

漱石を 巡る①

『草枕』編

【モデルコース】熊本市～玉名・天水

大江旧居 (徒歩圏内) 車で3分	水前寺成趣園 車で30分	峠の茶屋公園 車で15分	前田家別邸 車で3分	草枕交流館 車で1分	草枕温泉てんすい
------------------------	-----------------	-----------------	---------------	---------------	----------

大江旧居(第3旧居)

漱石は4年余りの熊本在住中、6回も引っ越しをしており、こちらは3番目の旧居です。もともと大江村(現在の新屋敷1丁目)にあったものを移築復元しており、『吾輩は猫である』の多々羅三平のモデルといわれる五高生俣野義郎もこの家に住んでいました。また、『草枕』の題材になった玉名市小天への旅行には、この家から出発したそうです。

住 熊本市中央区水前寺公園21-16 **☎** 096-385-2266
P 無料10台 **時** 9:30～16:30 **休** 月曜(祝日の場合は翌日)
料 大人・高校生200円、小・中学生100円、未就学児無料
 (熊本市内の小・中学生、65歳以上の方は無料)

水前寺成趣園(水前寺公園)

阿蘇山の伏流による湧水や四季折々の景観美を楽しめる回遊庭園。漱石は、東大予備門時代からの親友である正岡子規の影響で、俳句をたしなんでいました。熊本在住中、漱石はこの場所を大変気に入り、度々訪れては数々の俳句を詠んでいます。園内には漱石の句碑もあります。

住 熊本市中央区水前寺公園8-1 **☎** 096-383-0074
P なし(近隣に有料駐車場あり) **時** 8:30～17:00(入園16:30まで)
休 なし **料** 大人(16歳以上)400円、小人(6～15歳)200円

峠の茶屋公園

『草枕』の題材となった小天温泉への旅行時に通ったのが、鳥越峠と野出峠。当時、この2つの峠には茶屋がありました。現在、鳥越峠には茶屋が再建され、休憩所や売店を併設した峠の茶屋公園になっています。茶屋の内部は、漱石に関する資料を展示した資料館として公開されています。

住 熊本市西区河内町岳5-4
☎ 資料館 096-277-2157/売店 096-277-2154
P 無料12台 **時** 資料館 9:00～17:00/売店 11:00～17:00 **休** 火曜

前田家別邸

熊本の名士 前田案山子(かがし)が来客をもてなすために建てた邸宅。漱石はこの別邸を訪れ宿泊した旅をもとに小説『草枕』を書きました。この屋敷と周辺の情景や、作中に出てくる出来事の多くは漱石の実体験に基づくものだとか。今も漱石が宿泊したひと間(漱石館)と浴場が残されています。

住 玉名市天水町小天766-3
☎ 0968-82-4511(玉名市草枕交流館) **P** 無料2台
時 9:00～17:00 **休** 水曜 **料** 無料

草枕交流館

『草枕』の歴史資料館と観光案内施設。漱石のあゆみや、小説『草枕』について資料や映像で分かりやすく紹介されています。小説に登場する志保田家のモデルとなった前田家一族の系図や遺された資料、前田家別邸の完全復元模型などが展示されています。

住 玉名市天水町小天735-1 **☎** 0968-82-4511
P 無料10台 **時** 9:00～17:00 **休** 水曜 **料** 無料

草枕温泉てんすい

有明海から島原半島を見渡す景色が見える、小天の丘にある温泉複合施設。100%天然温泉を使用しており、露天風呂は、目の前にみかん畑、有明海、島原半島が広がる絶景。夕日が沈むころには、有明海や、海の向こうの雲仙普賢岳がみかん色に染まるのが見えます。景色を眺めつつ、漱石の生きた時代に思いを馳せながら癒しのひとときを。温泉のほか、物産館や宿泊施設、キャンプ場なども併設しています。

住 玉名市天水町小天511-1 **☎** 0968-82-4500
時 10:00～21:00 **休** 不定

宿泊もおすすめ!

おあま 小天温泉

明治30年年末から明治31年年始めに漱石も訪れたという「小天温泉」。熊本市街からもっとも近い温泉地で、当時は5～6軒の温泉宿がありました。現在は、明治元年創業の温泉旅館「那古井館(なこいかん)」と、公営の温泉交流センター「草枕温泉てんすい」の2つがあります。『草枕』に出てくる那古井の郷から名付けられた温泉旅館「那古井館」は、明治の雰囲気漂う書斎を備えた部屋があるなど、文学好きにはたまらないお宿です。



董程の
小さな人に
生まれたし

しめ縄や
春の水湧く
水前寺

おい、と声をかけたが返事がない

温泉や
水滑らかに
去年の垢

元日の
山を後ろに
清き温泉

Let's cycling //



サイクリング

天水周辺

Good View!



野出峠の茶屋公園

漱石が小天温泉への旅行時に通った、鳥越峠と野出峠。現在、野出峠に茶屋はありませんが、展望公園として整備されており、金峰山(きんぼうざん)や有明海、その向こうに雲仙普賢岳を望むことができます。

住 熊本市西区河内町野出 P 無料10台 時 常時開放

天草の 後ろに寒き 入り日かな

Good View!



南越展望所

有明海や雲仙普賢岳、のどかな田園風景を一望できる絶景の展望所。みかんの季節になると一面に広がるみかん畑が見渡せます。『草枕』のみかん畑での出来事は、この風景を描写しているのだとか。また、昭和37年、上皇上皇后両陛下が立ち寄られた場所としても知られています。

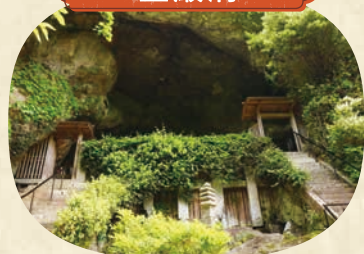
住 熊本市西区河内町白浜 P なし

降りやんで 蜜柑まだらに 雪の舟



もうちょっと足を延ばして //

霊巖洞



住 熊本市西区松尾町平山589(雲巖禅寺内)

☎ 096-329-8854(雲巖禅寺)

P 無料30台 時 8:00~17:00

料 大人300円、高校生200円、中学生以下100円

金峰山(きんぼうざん)の山麓、雲巖禅寺の裏山にある洞窟。かの剣豪、宮本武蔵が晩年ここに籠り、生涯の集大成ともいえる兵法書「五輪書」を著したことで知られています。この本は、剣術の奥義をまとめたものですが、ビジネスや人生哲学にも通ずると、今なお世界各地で翻訳され読まれています。洞窟内には岩戸観音が安置されており、辺りには凛とした荘厳さが漂い、神秘的な世界を体感できます。

コースポイント

みかん畑に囲まれた坂道を登り進めるにつれ、どんどんと有明海や雲仙普賢岳が広がります。坂道なのでE-bikeがおすすめ!!

Route Map



総走行距離
11.2km

START/GOAL

南越展望所

カカオ茶房
飲むチョコレート専門店

野出峠の
茶屋公園

折り返し地点

霊巖洞

ちょこっと
立ち寄り

カカオ茶房 飲むチョコレート専門店



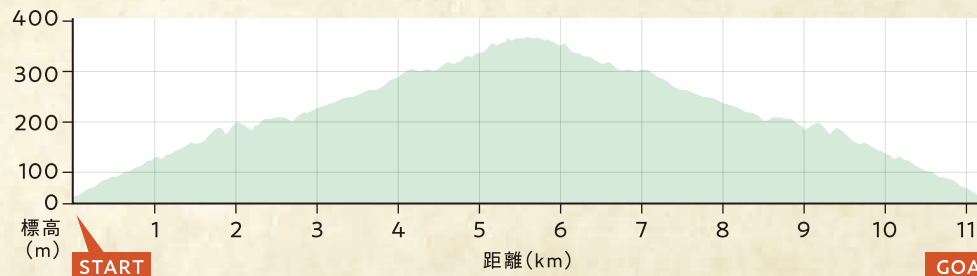
希少なエクアドル産最高級のカカオを使用した飲むチョコレート専門店。パノラマ絶景を贅沢に望む最高のロケーションで、夕日も綺麗に見えます。

住 熊本市西区河内町野出46-1

☎ 080-7726-0466 P 無料6台

時 11:00~17:00(日曜は日没まで)

休 雨の日



START

GOAL

漱石を 巡る②



『二百十日』編

【モデルコース】熊本市～阿蘇

内坪井旧居	わが輩通り	並木坂	明行寺	句碑(阿蘇山三合目)	阿蘇中岳火口
徒歩3分	徒歩すぐ	徒歩すぐ	車で20分	車で30分	車で30分

内坪井旧居(第5旧居)

漱石が熊本在住中、6回転居した中で5番目に住んだのが、こちらの旧居です。漱石一家は、熊本で住んだ家の中では最も長い1年8ヶ月間をこの家で暮らしました。鏡子夫人も「熊本にいた間、私どもが住んだ家の中で一番いい家だった」と語っています。長女の筆子(ふでこ)さんもこの家で誕生。『二百十日』の題材となった阿蘇への旅行はこの家から出発したそうです。現在、記念館として公開されている館内には漱石が暮らし当時の面影が色濃く残っています。

住 熊本市中央区内坪井町4-22 **☎** 096-325-9127
P 無料6台 **時** 9:30~16:30 **休** 月曜(祝日の場合は翌日)
料 大人・高校生200円・小・中学生100円・未就学児無料
 (熊本市内の小・中学生、65歳以上の方は無料)

わが輩通り

上熊本駅から藤崎宮に続く通り。漱石の処女小説『吾輩は猫である』にちなんで命名されました。



並木坂



アーケード街の終点から続く、並木道と石畳の通り。若者向けの古着屋、レストラン、昔ながらの佇まいを残す老舗の和菓子屋など、新旧織りなすお店が並んでいます。隠れた名店も多く、散策するのにぴったり。古書店「舒文堂河島書店」は漱石だけでなく、三島由紀夫も通ったという歴史ある書店。漱石もこの界隈を散歩したことでしょう。

白露や
研ぎすましたる
鎌の色

宿泊もおすすめ!

うちのみき 内牧温泉

明治34年8月末~9月にかけて阿蘇旅行をした際、漱石も訪れた「内牧温泉」。当時漱石が宿泊した旅館は閉業しましたが、現在も20軒を超えるホテルや旅館が建ち並び、阿蘇を代表する温泉地です。内牧から眺める阿蘇五岳の壮大な景色も魅力で、漱石以外にも、与謝野鉄幹・晶子など多くの文豪も訪れました。



みょうぎょうじ 明行寺

小説『二百十日』にも登場するお寺。敷地内には樹齢数百年と言われる「明行寺の枝垂桜」や、高さ22メートルの市天然記念物の大イチョウがあり、四季折々楽しめます。

住 阿蘇市阿蘇町小里157 **☎** 0967-32-0237
P 無料約25台



白萩の
露をこぼすや
温泉の流

「二百十日」の記念碑

(阿蘇市坊中キャンプ場内、外周)

漱石は阿蘇旅行の際、阿蘇山登山を試みましたが、嵐に遭い断念したとされています。のちに、この体験を基に『二百十日』を執筆しました。『二百十日』の中で道に迷ったとされる地点に建てられた記念碑がこちら。

住 阿蘇市黒川 阿蘇山三合目 **☎** 0967-34-0351
 ※入場可否は要確認。3~4月頃に草刈実施

行けど萩
行けど薄の
原広し



阿蘇中岳火口

世界最大級のカルデラである阿蘇一体の中央部にそびえる阿蘇五岳(根子岳・高岳・中岳・烏帽子岳・杵島岳)。その中でも、現在も活発な活動を続けているのが、漱石も目指した中岳。周囲4キロの巨大な噴火口から、噴煙の上がる様子やダイナミックな風景を間近で見学することができます。

P 無料 **時** 時期により変動 **料** 火口見学無料
 ※火口までの有料道路「阿蘇山公園道路」自動車1,000円
 ※阿蘇火山火口規制情報で要事前確認



ちょこっと 立ち寄り

草千里

阿蘇の代表的な風景の一つ。レストランやカフェ、お土産屋さんもあるのでドライブ途中の立ち寄りにおすすめ!

P 乗用車500円 **時** 常時開放



草千里珈琲焙煎所



住 阿蘇市永草2391-15
 (ニュー草千里内)
時 10:00~17:00
休 不定休

熊本市新町にある人気店、珈琲回廊がプロデュースするロータリー兼カフェ。白を基調とした洗練された雰囲気の内からは、広大で美しい草千里の景色が一望できます。メニューはコーヒーの他にも、竹炭を使ったチャコールラテやアイスクリームなども。

Let's cycling //



サイクリング

阿蘇



阿蘇一の宮 門前町商店街

「阿蘇神社」の門前町として参拝客で賑わい、たくさんの飲食店が軒を連ね、阿蘇の名物グルメや食べ歩きが楽しめます。また、この辺りは古くから良質な地下水が豊富に湧いており、「水基(みずき)」と呼ばれる水飲み場が点在しています。金脈の泉や文豪の水など名付けられた水基を探しながら、湧水めぐりをするのも人気。



やくいんばる 役犬原湧水群

(ポケットパーク湧水)

自噴する湧泉が広い範囲に多く点在している一帯、役犬原湧水群。その中でも有名なのが「ポケットパーク湧水」。井戸の底から自然の力で湧き出る水の勢いは、まるで噴水のように。美味しくて冷たい水が汲めるようになっています。

住 阿蘇市役犬原



田園風景

阿蘇の山々に囲まれた田園地帯は、四季折々の景色を楽しめます。雄大な阿蘇五岳を望みながら、サイクリングでのんびり巡るのもおすすめです。



コースポイント

阿蘇の雄大さを体感しながら、観光スポットやグルメも満喫できます。はじめてのサイクリングにおすすめ!!

阿蘇神社



朝寒み
白木の宮に
詣でけり

2300年の歴史をもつ、全国に約500社ある「阿蘇神社」の総本社。2016年の熊本地震で甚大な被害を受けましたが、2024年、約8年におよぶ復旧工事が完了しました。漱石は、内牧温泉宿泊の翌日に阿蘇神社を参拝し、阿蘇登山へと出かけました。このことが『二百十日』でも軽快に描写されています。

住 阿蘇市一の宮町宮地3083-1

☎ 0967-22-0064 P あり

ちよこつと 立ち寄り

阿蘇手作りハム&ソーセージ ひばり工房



ハム・ソーセージ直売工房。店主が厳選した良質な豚肉と、オリジナルブレンドのスパイス、阿蘇の湧水、天然塩を使い、一品一品手造りで製造されています。併設された「ヒバリカフェ」や「ヒバリグリル」では、ホットドックなどのソーセージやベーコンを使用したメニューが食べられます。

住 阿蘇市一の宮町中通640-1

☎ 0967-22-1894

時 工房:9:00~18:00

休 工房:不定休、カフェ:火曜、グリル:水曜

レンタサイクル ~阿蘇インフォメーションセンター(JR阿蘇駅構内)~

貸出時間	9時~17時	台数	10台(ママチャリ6台、E-bike4台)
料金	2時間以内1,000円 / 4時間以内1,500円 / 8時間以内3,000円		
TEL	0967-34-1600		

Route Map



総走行距離
11.9km

START/GOAL

阿蘇

いこいの村

豊肥本線

宮地



START

距離(km)

GOAL